

理事会議事録

平成29年9月10日14時00分、慶應義塾大学医学部2号館11階中会議室において、理事会を開催した。

定刻に、代表理事柴田敏之が議長席につき、本会は有効に成立した旨を告げて議案の審議に入った。

理事総数 12名

本日の出席理事数 7名（家入一郎、奥田真弘、柴田敏之、篠崎公一、
谷川原祐介、本間真人、三浦崇則）

本日の欠席理事数 5名（上野和行、志賀剛、菅原満、平田純生、
増田智先）

監事総数 2名

本日の出席監事数 2名（越前宏俊、田中一彦）

本日の欠席監事数 0名

第1号議案 総会資料の件

議長は、総会資料を承認したい旨を述べ、その内容について一同に諮ったところ、原案を一部修正し、満場一致をもって承認された。

第2号議案 「IATDMCT学術大会」派遣賞（海老原賞）の名称変更の件

議長は、「IATDMCT学術大会」派遣賞（海老原賞）の名称を変更したい旨を述べ、その変更について一同に諮ったところ、原案通り、満場一致をもって承認された。具体的には、本学会の国際化を推進すること、第15回IATDMCT Congressからの寄付が予定されていること、等を鑑み、書き添えを削除して、「IATDMCT学術大会」派遣賞とすることで承認された。なお、これにあわせて、選考規定の第7条を削除することも確認された。

第3号議案 監事の選出の件

議長は、監事を新たに選出したい旨を述べ、その選出について一同に諮ったところ、満場一致をもって次の者を監事に選出した。

加藤隆児（大阪薬科大学）

なお、被選出者は、その就任を承諾した。また、次回総会にて、選任されることを確認した。

以上の決議に続いて、以下の報告があった。

1. IATDMCT役員選挙の件

谷川原祐介理事よりIATDMCT役員選挙に関して報告があった。具体的には、次期President-Elect（次々期President）に谷川原祐介が選任されたことについて、選考過程とともに報告があった。なお任期は2017年の学術大会から2019年の学術大会までの2年間である。

2. IATDMCT2017準備状況報告

IATDMCT2017会長谷川原祐介より、2017年9月24日（日）～27日（水）に、国立京都国際会館にて開催予定のIATDMCT2017に関して、準備状況の報告があった。

3. TDMガイドライン策定委員会報告

TDMガイドライン策定委員会委員長谷川原祐介より、抗てんかん薬TDMガイドライン（仮称）が出版に向けて最終段階であること、免疫抑制薬に関しては改訂第2版の出版に向け検討中であることなどについて報告があった。

4. 第34回日本TDM学会・学術大会準備状況報告

会長奥田真弘より、2017年9月23日（土）～24日（日）に、国立京都国際会館にて開催予定の第34回日本TDM学会・学術大会に関して、準備状況の報告があった。

5. 監事の辞任

議長より、平成29年9月10日付で、田中一彦監事が辞任したことについて報告があった。

6. その他

次回理事会を平成30年2月に開催することで合意した。

以上をもって議案の全部を終了したので、議長は18時00分閉会を宣した。

上記の議決を明確にするため、出席代表理事及び出席監事が次に記名押印する。

平成29年9月10日

一般社団法人日本TDM学会理事会

出席代表理事 栄田敏之

出席監事 越前宏俊

出席監事 田中一彦